

# 工業会活動

## 平成24年航空機生産額は前年比843億円の減額

経済産業省が2月15日に公表した機械統計(確報年計値)に基づき、平成24年の航空機生産額(暦年値)を集計した。その結果、総額は前年比843億円(約7.4%)減の1兆524億円となった。23年は増額に転じたものの、24年は減額となり22年と同レベルとなった。

内訳は、防衛向けが前年比1,663億円減の3,717億円、民間向けが820億円増の6,807億円となっている。

品目別にみると、機体の生産額は、民間向けが主力のボーイング777の堅調な生産や787の納入開始等により、昨年実績を722億円上回る4,002億円となっているが、防衛向けはF-2戦闘機の生産終了やP-1哨戒機の納入延期等により1,745億円減の1,845億円となったため、機体全体では前年より1,023億円(14.9%)減の5,847億円となった。エンジンの生産額は、防衛向けは124億円の増で民間向けも65億円の増となり、エンジン全体では前年より189億円(5.6%)増の3,571億円となった。また、その他機器(付属品・通信機器等)の生産額は、民間向けは34億円増となったが、防衛向けが42億円の減により、前年とほぼ同レベルの1,106億円となった。

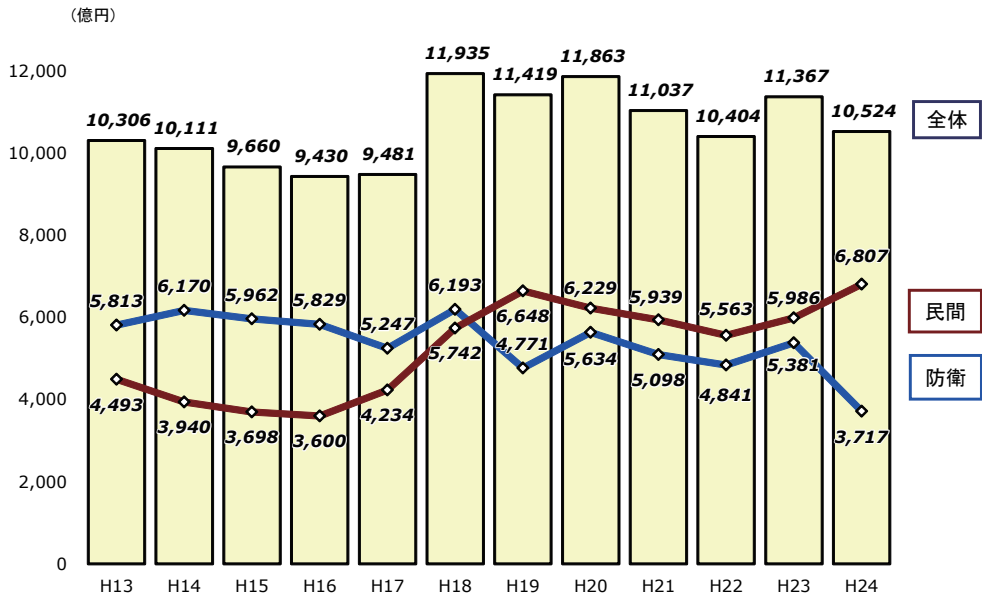
また、全体額の防需と民需の比率は35%対65%と前年から民需がさらに上回り、平成19年以降6年連続して民需比率が50%を超える状況が続いている。近年、防衛機調達機数はF-2戦闘機の生産終了などにより減少する一方、国際共同開発による生産額増に伴い民需比率が増大する傾向にあったが、今年民需

比率の増大傾向の定着を確認することとなった。

なお、24年の品目別防需比率は、機体関連32%、エンジン関連28%、その他機器80%となっている。

上記のように、24年の生産額は防衛向けが減少し民間向けが増加となったが、全体としては昨年から減少傾向となり、我が国の航空機を取り巻く環境は、引き続き急激な好転を予測することは難しい状況にある。防衛向けではP-1固定翼哨戒機やC-2輸送機の量産移行に伴う調達継続が望まれるものの、予算の制約等により調達機数が大きく伸びることは望めないことから、厳しい状況が続くものと見込まれる。また、民間向けではボーイング787納入が開始されたものの、本年1月の飛行停止措置後の飛行再開見通しが不透明な状況にあること、また、国際共同開発機の需要についても過去の世界的な経済悪化の影響に伴う不透明感が依然として残っていること等から、今後の生産額の確実な伸びを期待することは予断を許さない状況にある。

### 航空機／国内生産額推移



### H23年とH24年の区分別比較

(億円)

区分	H23年 確定値 (H24.5月)			H24年 確報年計値 (H25.2月)			差 (H24 - H23)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	1,743	28	1,771	136	7	143	△1,607	△21	△1,628
		部品	911	3,017	3,928	955	3,740	4,694	44	723	766
		小計	2,654	3,045	5,699	1,091	3,747	4,838	△1,563	702	△861
	エンジン	本体	173	3	176	95	4	99	△78	1	△77
		部品	502	2,202	2,704	570	2,299	2,869	68	97	165
	小計	675	2,205	2,880	665	2,303	2,968	△10	98	88	
	その他機器	726	147	873	689	179	868	△37	32	△5	
計	4,055	5,397	9,452	2,445	6,228	8,673	△1,610	831	△779		
修理	機体	本体	656	99	755	447	109	556	△209	10	△199
		部品	280	136	416	307	146	453	27	10	37
		小計	936	235	1,171	754	255	1,009	△182	20	△162
	エンジン	本体	170	249	419	236	232	468	66	△17	49
		部品	18	65	83	86	49	134	68	△16	51
	小計	188	314	502	322	281	603	134	△33	101	
	その他機器	201	41	242	196	43	239	△5	2	△3	
計	1,325	590	1,915	1,272	579	1,851	△53	△11	△64		
全体	機体	本体	2,399	127	2,526	583	116	700	△1,816	△11	△1,826
		部品	1,191	3,153	4,344	1,262	3,886	5,147	71	733	803
		小計	3,590	3,279	6,869	1,845	4,002	5,847	△1,745	722	△1,023
		(52%)	(48%)	(100%)	(32%)	(68%)	(100%)				
	エンジン	本体	343	252	595	331	236	567	△12	△16	△28
		部品	520	2,267	2,787	656	2,348	3,004	136	81	217
	小計	863	2,519	3,382	987	2,584	3,571	124	65	189	
		(26%)	(74%)	(100%)	(28%)	(72%)	(100%)				
	その他機器	927	188	1,115	885	222	1,106	△42	34	△9	
		(83%)	(17%)	(100%)	(80%)	(20%)	(100%)				
計	5,380	5,986	11,367	3,717	6,807	10,524	△1,663	820	△843		
	(47%)	(53%)	(100%)	(35%)	(65%)	(100%)					

(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 機械統計)